



我々に何ができるかを

考え進めていくことが重要!



のぞみサンピアロビーで参加者全員と甘利代表を交えて記念写真

昨年度、初めて佐久地区賛助会理事研修会を開催しましたが、理事の皆様からぜひ、続けて開催してほしいというご意見を頂いて開催の運びとなりました。

昨年は、「2025年問題」に向けて賛助会が果たすべき役割について」というテーマで講義をいただきましたが、今年度は、昨年と同様、講師には小林良清長野県佐久保健福祉事務所長をお招きして「どうなる?これからの医療・介護」と題してより深い内容について講義をいただきました。

◇日時 平成28年7月22日(金)
午前10時30分～12時30分

◇会場 のぞみサンピア 2階研修室

◇演題 “2025年問題”に備えて
～どうなる?これからの医療・介護～



小林所長も身振り手振りを交えて熱心に語ってくださいました。

講義の中で、住み慣れた地域で自分らしく暮らし、看取られる地域社会をめざす必要があり、そのためには医療・介護の整備はもちろんですが、行政等が何かをしてくれるだろうと我々が期待する以上に、我々に何ができるかを考え進めていくことが重要だと感じました。

講義終了後、地域交流の心の拠り所である「のぞみ食堂」で昼食をいただ

き、のぞみグループの代表である甘利 庸子氏から各施設・事業内容の説明を受けました。

いずれの施設も入居者一人ひとりのペースや生活のリズムを大切にしており、きめ細やかな配慮に感じました。
(広報委員)

シニア世代が子ども達の「先生」に！

今回始めて、夏休みの子どもの安心して楽しめる場の提供と高齢者の社会参加と出番の創出（賛助会の活性化）を目的として「シニアによる夏休み子どもワクワク体験コーナー」を下記のとおり開催しました。

◇日時 平成28年8月10日（水）
午前10時から12時まで

◇会場 長野県佐久合同庁舎
5階講堂他

◇参加グループ：8グループ
日本舞踊グループ、ニコニコ会
手芸 手づくなの会、実践塾クラブ23、
絆塾（賛助会）
ぴんころハーモニー（シニア大OB）
シニア大学2年有志
おもちゃなおし隊こもろ（小諸市ボランティアセンター）



コカリナ演奏をバックに全員でさんぽ（トトロ）を歌い創作を始めました。

結果的に児童（50名）、保護者、スタッフを含めて総勢140名が参加しました。

参加した児童のは口々に「すご〜く楽しかった」「上手にできてうれしい」「やったあ〜」「来年もやりたい」等を連発していました。

親子で一緒に協力して作っている姿も印象的でした。

保護者の方々からも「本当に良かった」「大人も楽しかったです」「楽しく参加できました」「子どもとの時間が取れて良かったです」「一生懸命トライしていました」「親子でたのしめた」との御意見を頂きました。



「絵手紙を書こう」に参加した児童とシニア先生たち

先生役を担当した賛助会のメンバー、シニア大生からも「世代交流ができて癒された」「子ども達と童心に帰って楽しかった」「たくさんの方々と触れ合えて良かった」「真剣に取り組む姿が未来を語っているようでした」との感想が出ていました。

子ども達と触れ合う中で出番や居場所を感じていただいで様々な活動につながっていくことを期待したいです。反省会の席上でも、来年も開催する方向で動こうという合意を得ることができました。

来年度は、より多くの賛助会グループに参加いただき先生役になってくださることを願っています。

地方での生産年齢人口を いかに増やすかが課題！



質問形式で講演は進みました。質問に答えている皆さん

藻谷 浩介氏と言って、すぐに分かる人は少ないと思います。里山資本主義と言って初めて分かる人が出てくる程度でしょうか？しかし、知る人ぞ知る有名な方です。

年間有に 200 回以上の講演をこなす地域創生のスペシャリストです。賛助会員入会の促進の企画として藻谷 浩介氏の講演会を佐久支部と佐久地区賛助会と共催で開催しました。

そんな有名な方の講演を無料で聞けるといいうメリットから賛助会員を増やせればという思いから下記のように企画し実施しました。

◇日時 平成 28 年 9 月 12 日 (月)
午後 1 時 30 分から午後 3 時まで

◇会場 長野県佐久合同庁舎 5 階講堂

◇演題 里山資本主義から見える佐久の未来
～ “つながること” で地域の幸せ

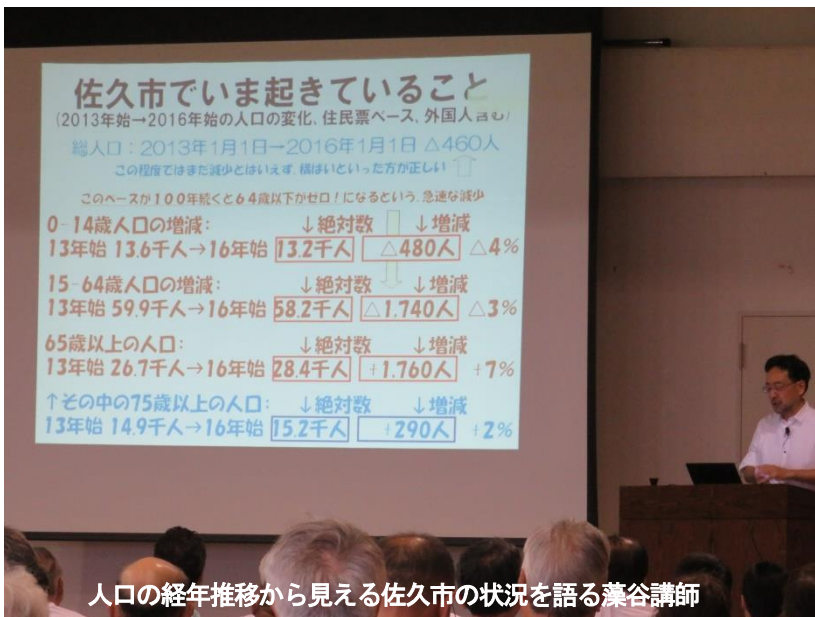
を創りだそう ～

参加者は 114 名で、その内、52 名の方々が一般参加者でした。

講演は、質問形式で進められました。空前のメダルラッシュ (41 個) に湧いたりオデジャネイロ五輪でしたが、2 番目にメダルが多かったのはどの大会でしたか？

答えはロンドン大会で獲得数は 38 個。3 つ多いだけです。

また、青年犯罪は増えているという報道があるが昔に比べて増えているかの質問。答えは確実に減少している。



人口の経年推移から見える佐久市の状況を語る藻谷講師

そんなことを通じて「イメージ」や「空気」で物事や現象を捉えるのではなく、常に事実を数字で確認する必要性を指摘。

また、東京、佐久市、北相木村、豊田市、島根県海士町の人口構成の経年推移を示しながら将来的に、どこの自治体が生き残っていくと思いますかと質問。

東京や豊田市では、今後、高齢者が増加し生産年齢人口が確実に減少していくでしょう。佐久市は、75 歳以上の人口が増えない状態になってきている。それにより浮いた財源を、子ども達に振り向けることができます。北相木村は少ないですけど子どもが増えてきています。吉岐にある海士町では人口規模は違いますが子どもが増え生産年齢人口も 2% 増えています。

結果的に地方での生産年齢人口をいかに増やすかが課題です。工場誘致をして製造業を産業の一つに根付かせ生産年齢人口を増やす方策もありましたがロボットが活躍する時代では雇用は増えないでしょう。

ですから「いつでも、どこでも、誰にでも」ではなく「今だけ、ここだけ、あなただけ」を売りにして特産物や観光に力を入れていくべきでしょう。その意味では佐久地域には「おいしい空気、水、観光そして何よりも医療と介護の体制が整っています。希望があるのではないのでしょうか。」と締めくくられました。

シニア世代の意識に変化？！

第4回シニアの出番発見！佐久広場 ～シニア人材と地域企業交流会～



ファシリテーターの内山氏の質問に答える企業担当者

「人生二毛作社会」づくりの一環として、就労を希望するシニアの再就職を支援するため、地域企業とシニアの皆さんとの交流会を下記のとおりで開催しました。

◇日時 平成28年9月28日(水)
午後2時から午後5時まで

◇会場 長野県佐久合同庁舎
5階講堂

◇主催 関東経済産業局
長野県佐久保健福祉事務所
(公財)長野県長寿社会開発センター佐久支部

◇出展企業 22社 (佐久地域の企業 12社、上田地域の企業 7社、その他の地域の企業 3社)

当日、シニア人材として57名の方々が参加しました。シニア大生や賛助会の方々も見えましたが、多くは就労を真剣に考える事前申込者や一般参加者でした。

主催者あいさつ、昨年、県庁講堂で開催された交流会に参加し地元の信用金庫に就職した竹原 徹雄さんによるミニ講演、参加企業のプレゼンに続き、15分の企業ブースでの交流会が4回実施されました。

企業ブース交流会では、自ら履歴書を提出し、熱心に企業担当者の声に耳を傾け、積極的に質問する方々が目立ちました。就労に向けて、皆さん真剣です。



企業ブース交換会の様子です。

佐久地域で初めての交流会ですから企業側も不安を持って参加したようですが「こんな優秀な方々が集まってくるとはびっくりです。」との声も聞こえてきました。

定年後は、のんびり趣味を楽しみながら自由自適に余生を楽しむという生き方が変わってきているのかもしれない。

今後、信州大学繊維学部にある一般財団法人 浅間リサーチエクステンションセンターが仲介に入って具体的な就労に結び付けていきます。

企業ブース交流会の中でも、企業側から、これはと思われる人材があったように聞いています。ぜひ、具体的な就労に結びついていくこと期待しています。

2016 信州ねんりんピック

文化・芸術交流大会 in 塩尻

豊かな長寿の郷をめざして

”人生二毛作” シニアの居場所と出番のある地域づくり！



2016 信州ねんりんピック文化・芸術交流大会開会式

□文化・芸術交流大会

「2016 信州ねんりんピック」が10月1日（土）午前10時から塩尻市レザンホールで開催されました。

まず、共働学舎の活動の上映と解説そして共働学舎の代表の宮嶋 信さんによるチェロ演奏から始まりました。

式典では、長野県長寿社会開発センター内山 二郎理事長を始めとして来賓お方々の挨拶そして、最後に、阿部 守一長野県知事のビデオメッセージが上映されました。

長年にわたって、生きがいと健康づくり活

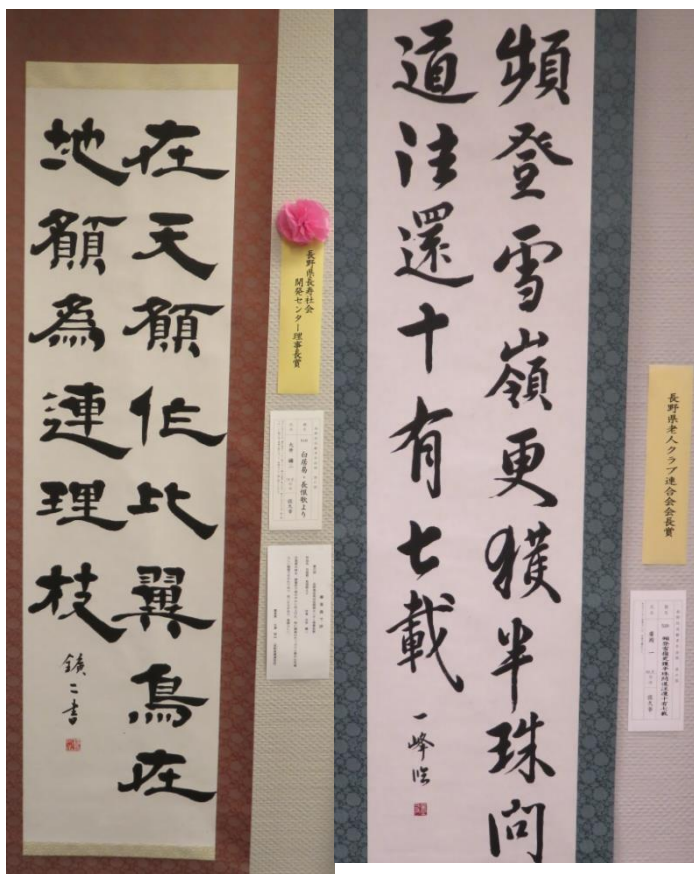
動、社会参加活動に貢献された個人・グループに対する長寿社会開発センターによる表彰が行われました。

佐久地区賛助会からは

○個人表彰 河原 茂さん（華中の集い代表）

○グループ表彰 写経の会（北村 東巳代表）、おもしろクラブ（松本 徹也代表）

が表彰を受けました。



□高齢者作品展

6部門で254点（佐久支部関係は29点）の力作が並びました。毎年、力量が確実に上がっているように感じます。佐久地区賛助会では、墨友会の2名の方が受賞されました。

○大井 鑛二さん

長野県長寿社会開発センター理事長賞

○廣岡 一さん

長野県老人クラブ連合会長賞

2つの作品を写真で示します。

左側が大井さんの書です。右側が廣岡さんの書です。

なお、大井さんの作品は来年の秋田県で開催される全国ねんりんピックに出展されます。



高齢者作品展の「書の部門」で入賞した2作品

人生二毛作に関連した催し

人生二毛作って、なんダネ？では、中沢小学校応援団、お休み処“ときわ”、プラチナサポートの活動紹介が行われました。地域の特性やニーズを捉えた活動に心のぬくもりを感じました。

2階のホワイエでは活動見本市が開催されていました。27グループが出店しており地域のお宝や個人の趣味を活かして地域活性化にうまく結びついていると感じました。

最後に、内山理事長を中心に、“私の「人生二毛作」ってなんだろう？”をテーマに意見交換会が行われました。意見交換会を通じて「人生二毛作」のうねりが大きく高まってきていると感じました。

(広報委員)

2016 信州ねんりんピックスポーツ交流大会 in 大町

スポーツを通して生きがい・健康づくり、社会参加を促進するとともに、明るい活力ある長寿社会づくりを推進し、多くの高齢者にスポーツを広める契機を主旨として9月10日(土)好天に恵まれ標高2,798メートルの蓮華岳の雄姿を望む大町市運動公園で開催されました。開会式後、各競技会場で10種目に渡って熱戦が繰り広げられました。

佐久地区賛助会では、ペタンク競技に参加した佐久平チームが準優勝の成績をおさめました。

(広報委員)



2016 信州ねんりんピックスポーツ交流大会開会式



ペタンク競技に参加した佐久地区賛助会メンバー

コカリナの音色を響かせました。



2016 環境フェア in 佐久にコカリナ・木霊が参加し一般の方々に清らかな音色を届けました。

○日時 平成28年10月2日(日)
○会場 茨城牧場長野支場 特設ステージ

♪♪ 佐久地区賛助会員
活動発表会のお知らせ ♪♪

◇日時 平成28年11月10日(木)
午前9時30分から

◇会場 長野県佐久合同庁舎
5階講堂他

賛助会員はもちろん一般の方々を誘って御参加ください。
楽しい活動発表会にしましょう！！